

ヘンケル、ドイツサッカー協会とスポンサー契約を締結

デュッセルドルフ/フランクフルト・アム・マイン - ヘンケルは、3月23日、ドイツサッカー協会(以下:DFB)とスポンサー契約を締結し、「DFB 公式パートナー」および「女子ナショナルチーム公式プレミアムパートナー」を務めることを発表しました。ヘンケル最高経営責任者のカスパー・ローステッドは、「DFB とヘンケルは情熱をもって最高のパフォーマンスを目指す姿勢に強い共通点を持っており、今回パートナーになれることをとても嬉しく思います。成功の基本は強いチームワークであり、サッカーでも経営でもそれは同じです」と語っています。

DFB もヘンケルとのパートナーシップを喜んでいますが、DFB のヘルムート・サンドロック事務局長は、「ヘンケルとドイツサッカー協会という躍動感、繁栄、信頼を象徴する、強く情熱を持ったチームが一つになることに大きな期待をしています。このパートナーシップは世界で成功し、国際的に名高い2つの“MADE IN GERMANY”のトップパフォーマーを一つに結びつけるものです」と述べています。

ヘンケルは、さまざまなかたちで DFB を積極的に支援し、なかでも女子ナショナルチームをプレミアムパートナーとして応援します。DFB のシュテフィ・ジョーンズ女子・少女サッカーディレクターは、「女子サッカーは、ここ数年で急速に注目を集めています。ドイツには世界最高レベルの素晴らしいチームがあります。今回、ヘンケルがプレミアムパートナーとなり、女子サッカーを支援してくれることを嬉しく思います」と話しています。

このスポンサーシップはドイツ国内に限らず、世界中の消費者や企業の間でヘンケルの企業イメージと製品のブランドイメージを高めることになるでしょう。ヘンケルは、売上高の 80%以上を海外で上げ、ドイツ株価指数(DAX)リストに入るグローバル企業です。



記者会見でユニフォームを手に(左から)女子・少女サッカーディレクターSteffi Jones、ヘンケル CFO Carsten Knobel、DFB 事務局長 Helmut Sandrock、ヘンケル CEO Kasper Rorsted、男子代表チームマネージャーOliver Bierhoff

(本プレスリリースは3月23日にドイツ・Henkel本社発表のプレスリリース翻訳版です。)

高解像度の写真は以下の URL よりダウンロードいただけます。

<http://www.henkel.com/press>

Henkelについて

Henkelはブランドとテクノロジーのグローバルリーダーとして、ランドリー & ホームケア、ビューティーケア、アドヒーズブテクノロジーズ(接着技術)の3つの分野で事業展開をしています。Henkelは1876年の創立以来、コンシューマービジネスおよび産業分野において、Persil (パーシル)、Schwarzkopf(シュワルツコフ)、Loctite(ロックタイト)などに代表される有名なブランドの数々と共に、グローバルにおけるマーケットリーダーとしての地位を維持しています。Henkelの従業員数は約50,000人であり、2014年度の売上高は164億ユーロ、調整後の営業利益は26億ユーロを計上しました。Henkelの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。

Henkel Japan ホームページ: <http://www.henkel.co.jp>

Henkel Japan フェイスブックページ: <http://www.facebook.com/HenkelJapan>

— 本件に関するお問合せ先 —
Henkel Japan 株式会社 広報室 黒木
TEL: 045-758-1707 e-mail: takeshi.kuroki@henkel.com